

会 報



シルバー旭川

(題字／石崎 閑雲)

発行所：公益社団法人 旭川市シルバー人材センター

〒070-0902 旭川市春光町3639番4 TEL (0166) 51-1600 FAX (0166) 55-2537 <http://www.asahikawa-silver.jp>

西神楽 (Photo by T.Okabe)

全国シルバー人材センター**統一スローガン****事故防止****急ぐな、あせるな、気を抜くな**

会員数（人）の動き

	男	女	合計
平成30年3月	595	294	889
平成31年3月	618	267	885
令和2年3月	576	254	830



令和2年度の スタートにあたって

理事長

中島 哲夫

去る6月23日(火)に開催されました令和2年度の総会は、例年ない少數の会員の皆さまのご出席でしたが、無事に終えることができました。本来であれば5月開催の予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で延期を余儀なくされました。

このような環境下でご参加いただきました会員の皆さまに、心からお礼申し上げます。

令和元年度は、大変厳しい一年となりました。公共請負契約の減少・主要民間企業の契約解除・冬期間の少雪による除雪契約の減少等によりまして2,000万円におよぶ事業費の減少となり、今までない一年がありました。

安全就業では、物損加害事故はあったもののその件数は減少し、また幸いにも人身事故に至る重篤事故はありませんでした。これは会員皆さまの日常におけるご努力の賜物であり、心から敬意を表します。

しかし、物損事故の加害金額は年々高額となっており、加入している損害保険会社の免責額の上昇が続いております。

未だ不安全行為も見受けられ、その対策のひとつとして就業停止を主体としたペナルティ制の導入をはかることといたしました。

特段のご理解を賜りますようお願いいたします。

また今後は、退会会員の防止を兼ねて社会参加・生きがい・仲間づくりを目的に、ボランティア会員制を創設いたしました。

この1年間、親愛なる会員の皆さんとともに力を一つに諸課題に挑戦する年度となりますよう、心からお願い申し上げます。

定時総会報告

令和2年度の定時総会が、6月23日(火)に、午後2時より旭川トーヨーホテル丹頂の間を会場にして、開催されました。

会場に参加されました会員も、中島理事長の挨拶にもありますように、例年ですと100名を超える会員に出席していただいておりますが、今年度は、出席者48名で、543名の会員に委任状を出していただき、合計591名で開催することができました。また、例年参加者が楽しみにしていた「親睦会」も実施できず、少し寂しい開催になりました。



会に先立ち、令和元年度中に亡くなりになつた会員への黙祷を捧げました。その後、開会宣言があり、理事長の挨拶が続きました。議長には、木林啓爾副理事長が選出され、議事に入りました。

報告第1号「令和2年度事業計画」、第2号「収支予算」に続いて、議題議案第1号「令和元年度事業報告」、第2号「令和2年度決算報告」



「監査報告」、第3号「定款の一部改正」、第4号「会費規程の一部改正」、第5号「役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正」の全てにおいて、質疑無く全員一致で承認されました。

総会は、午後3時に終了しました。



本来ならば、各方面からの来賓をお迎えし、ご挨拶をいただくところですが、今回の新型コロナウィルスの感染拡大に伴い「メッセージ」をいただきました。

北海道上川総合振興局

局長 中島 俊明 様

初夏の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、皆様方には、日頃から道行政の推進に対し、格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

旭川市シルバー人材センターにおかれましては、昭和55年の設立以来、「自主・自立、共働・共助」の理念のもとに、働くことを通じて社会参加の輪を広げ、地域の活性化にも大きく寄与しております。

これもひとえに、中島理事長をはじめ、皆様の長年にわたる真摯な取組の成果であり、深く敬意を表する次第でございます。

道内では、全国を上回るスピードで少子高齢化が進行しており、高齢者の方々が住み慣れた地域で生きがいを持って暮らすためには、意欲と能力等を十分に發揮し、知識や技能を最大限活用しながら、年齢に関わりなく働き続けられることが重要であり、「生涯現役社会」の実現に向けた社会的機運が高まっています。

一方で、新型コロナウィルス感染症の拡大の影響により地域経済や企業活動にも大きな影響が生じている中で、就業意欲の高いアクティブシニアの皆様方を取り巻く環境も厳しさを増している状況にあります。

このため、道いたしましては、新型コロナウィルス感染症の拡大防止に全力で取り組むとともに、道民のライフスタイルや事業者のビジネススタイルを変革する、「新北海道スタイル」の実践を道民の皆様に呼びかけながら、新型コロナウィルスに強い社会を作り上げていくこととしております。

皆様におかれましても、こうした道の取組にご理解、ご協力を賜りますとともに、高齢者の皆様の生きがいの充実や社会参加の推進を通じ、より一層地域社会へ貢献されることをご期待申し上げます。

結びに、旭川市シルバー人材センターの益々のご御発展と、会員の皆様のご健勝を心から祈念いたします。

旭川市長

西川 将人 様

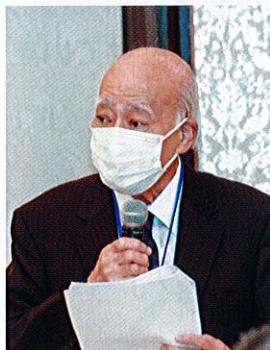
公益社団法人旭川市シルバー人材センター
令和2年度定時総会の開催に当たり、お祝いを申し上げます。

昨今の新型コロナウィルスの感染拡大に伴い、世界の至るところで社会に大きな変化が求められ、国内においても生活や仕事を取り巻く様相は、一変している状況でございます。貴センターにおかれましては、不要不急の外出や企業活動の自粛が続く中、会員である高年齢者の方々への感染防止と就職機会の確保との両立に御尽力いただいており、深く感謝申し上げるところでございます

「人生100年時代」を迎え、高年齢者の就業機会につきましては、多様な選択肢を法制度として整える動きが進んでおり、本市におきましても高年齢者の方々の知識や経験を活かした活力ある地域社会づくりを進めているところでございます。

高年齢者の方々の就労や社会参加を支援し、地域社会の下支えをしていただいている貴センターの存在は、本市のまちづくりはもとよりこれからの中高齢化社会において、なくてはならないものであると考えており、今後の会員増加や積極的な事業運営に期待をしております。

結びに、新型コロナウィルス感染症の終息とともに、旭川市シルバー人材センター様のますますのご発展と、本日ご列席の皆さま方のご健勝、ご活躍を心から祈念申し上げ、お祝いの御挨拶とさせていただきます。



ハローワーク 旭川公共職業安定所
所長 小笠原 淳様

旭川市シルバー人材センターの令和2年度定時総会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

本来であれば、総会に出席しご祝辞を申し上げるところでございますが、新型コロナウィルスの拡大防止対策のためメッセージという形でご祝辞に代えさせていただきますことをご容赦いただきたいと存じます。

シルバー人材センターの役職員をはじめ、会員の皆様におかれましては、長きにわたり地域の発展にご尽力をいただいていることに対し、心より敬意を表するものであります。

また、私どもハローワークの業務運営につきましても、日頃から種々のご支援、ご協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。さて、最近の旭川管内の雇用情勢についてですが、平成元年11月の有効求人倍率が過去最高の1.24倍を記録し、雇用情勢の改善がみられておりましたが、令和2年1月に対前年同期比で減少に転じまして、直近の令和2年4月には0.95倍と対前年同期比で4カ月連続の減少。また、1倍を切るのは平成29年5月以来という状況であり、新型コロナウィルスが雇用に与える影響に、より一層注意する必要がございます。

このような状況の中においても、シルバー人材センター事業におかれましては、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、会員の皆様に対して、その経験と能力を發揮していただくため、多様な就業機会を確保していただくなど、地域社会において多大な貢献をされておられることにつきまして、改めて敬意と感謝の意を表する次第であります。

結びにあたりまして、貴センター並びに役職員・会員の皆様の益々のご発展とご健勝を心よりご祈念申し上げ、お祝いのメッセージとさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。



北海道シルバー人材センター連合会

会長 下村 英敏 様

旭川市シルバー人材センターの令和2年度定時総会の開催にあたり、北海道シルバー人材センター連合会会長として心よりお祝い申し上げます。

今回の定時総会は、新型コロナウィルスの感染拡大防止の観点から、例年とは異なる形式などによる開催、大変ご苦労さまです。

近年、シルバー人材センターを取り巻く環境は、めまぐるしく変化してきておりますが、この度の感染症拡大に伴う社会、経済への影響はかつて経験したことのないほど甚大であり、シルバー事業につきましても、会員確保や就業機会確保をはじめ、取組全般にわたって困難性が高まっているものと認識しております。

このような中にあっても、貴センターにおかれましては、シルバー事業における基本理念であります「自主・自立、共働・共助」のもと、役職員、会員が一丸となってシルバー事業を推進するための着実な努力が重ねられておりますことに深甚なる敬意を表します。

現下、新型コロナウィルス感染症の影響により社会、経済活動の停滞や縮小を余儀なくされておりますが、他方、人口の高齢化は急速に進展しており、働く意欲のある高齢者が、長年培ってきた知識や経験を活かし年齢にかかわりなく活躍できる「生涯現役社会」の実現の重要性は、いささかも変わるものではありません。

具体的には、生産年齢人口が減少する中で人手不足分野を中心に高齢者の労働力が強く求められておりますし、また、「福祉・家事援助サービス事業」、「介護予防・日常生活支援総合事業」、「放課後児童クラブにおける育児支援」など現役世代を支援する分野におきましても高齢者の労働力、特に女性会員の活用が求められております。こうした就業を通じて高齢者の福祉の増進に寄与するシルバー人材センターの役割と期待は今日においても、なお大きなものとなっております。

これら地域社会の期待に応えていくために、当連合会といたしましては、貴センターとの連携を密接に図りながら、シルバー事業を積極的に推進しつつ、現下の難局を乗り越えてまいりたいと考えております。

結びにあたり、貴センターの益々のご発展と、ご参会の皆様の一層のご活躍を心からご祈念申し上げ、祝辞といたします。

おめでとうございます

80歳以上で、年1回以上の就業がある継続5年以上の会員



永年継続就業会員表彰受賞者

丸毛 健治	嘉屋 征次	花田 八重子	樋口 忠男	板垣 邦雄	佐々木 雅子
戸田 孝子	田中 清子	星 正雄	山田 幸枝	宮 昭敏	田中代志三
櫛部 伍	高橋 英雄	畠山 豊	坂本みさを	高橋 和民	高石 喜一
岩佐 慶孝	稻場 和子	松本 良夫			(敬称略)

安全就業宣言

シルバー人材センター事業は、超高齢化が急速に進む中、会員の豊かな経験と知識を活かし、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、日常生活に密着した仕事を通して多くの市民から期待されています。

それに応えるためには、会員の皆さんのが安全で安心して就業できる環境づくりが大切です。

「安全は全てに優先する」を合い言葉に、事故を防止するのは自らの責任であることを認識し、事故の危険予知と撲滅に向かって対策を講じ、健康維持と安全確保を図りながら、「事故ゼロ」を目指し、安全就業に努めることを宣言します。

- 一、健康管理に留意します。
- 一、使用器具の点検と正しい取扱をします。
- 一、作業現場の状況確認及び保護具の着用を実施します。
- 一、仕事に適した服装に心がけます。
- 一、交通事故防止につとめます。

令和2年6月23日

公益社団法人 旭川市シルバー人材センター

安全標語を募集しています

今までの作品

- ◎ うっかり ぼんやり 事故のもと
- ◎ 油断せず 初心に帰って 安全運転
- ・安全就業にちなむものであれば題材は自由です。
- ・応募用紙は自由です。標語と応募者氏名・会員番号を明記し、事務局へ郵送、持参にて提出してください。
- ・締め切りはありません。どしどし応募してください。

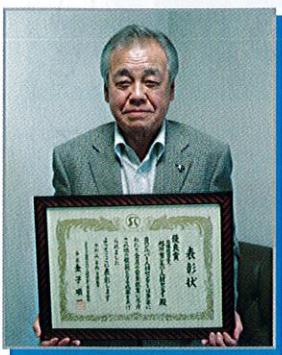
ボランティア会員を創設



ボランティア会員とは、今までの経験を活かし、センターのいろいろな行事への参加・スローガン等の募集参加・会員募集等のセンターのPRのお手伝いをいただく会員さんとなります。ボランティア会員の制度を是非お使いください。



「安全就業優秀・優良センター」受賞



賞状と記念品の額を持ち、笑顔がこぼれる
中島理事長

公益社団法人 全国シルバー人材センター事業協会

会長 金子順一様より

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、当協会の事業運営につきましては、ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記について、先般、令和2年度安全就業優秀・優良シルバー人材センター候補として、公益社団法人北海道シルバー人材センター連合会から貴シルバー人材センターの推薦をいただき、「令和2年度安全就業優秀・優良シルバー人材センター等選定委員会」における審査の結果、貴シルバー人材センターを本年度の安全就業優良シルバー人材センターとして決定いたしましたので、ご通知申し上げます。



注意 マスク着用により、熱中症のリスクが高まります。

マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかぬうちに脱水になるなど、体温調節がしづらくなってしまいます。暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防」と、マスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。



熱中症を防ぐために マスクをはずしましょう

屋外で
人と2m以上
(十分な距離)
離れている時

マスクをしてると
熱中症になりそう...

マスク着用時は

激しい運動は避けましょう

のどが渇いていなくても
こまめに水分補給をしましょう

気温・湿度が高い時は
特に注意しましょう

暑さを避けよう

- 涼しい服装、日傘や帽子
- 少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ移動
- 涼しい室内に入れなければ、外でも日陰へ

こまめに水分補給

- のどが渇いていなくても（1時間ごとにコップ1杯、入浴前後や起床後も、汗をかいたら塩分も忘れずに）

日頃から体調管理

- 適度な運動
- 定時の体温測定
- 体調が悪いときは無理をせず自宅で静養

事故に伴うペナルティについて

◎公益社団法人 旭川市シルバー人材センター会員の事故に関する措置基準

この基準は、公益社団法人旭川市シルバー人材センター安全委員会事故措置審議会設置要綱第5条により、会員が生じさせた損害賠償事故に対する措置を審議する際の目安として定めるものである。

[措置基準]

保険対象の損害賠償事故に対する措置

1, 初回の事故の場合

- ① 指導
- ② 厳重注意
- ③ 就業中止予告

2, 3年以内に再度事故を起こした場合

- ① 厳重注意
- ② 就業中止予告
- ③ 3ヶ月の就業中止

3, 5年以内に3度事故を起こした場合

- ① 就業中止予告
- ② 6ヶ月以下の就業中止

◎審議対象外とすることができます

以下の事故は、審議対象外とすることができます

1, 会員に過失のない事故

会員の不可抗力により発生した事故、または会員自身の身の安全を確保するためやむを得ない行為により発生した事故等

2, 軽微な事故

- ① 損害賠償額が3万円以下の事故
- ② 初回の事故で、過失の度合い及び事故の内容が極めて軽微なもの



ご存じですか？

配分金のこと

配分金には消費税が含まれています！！

センターでは、就業に関する発注者さんへの請求は内税方式で行っております。

発注者さんへの請求の内訳は、「会員さんの就業に対する配分金」「一定の基準により定められた交通費」「配分金に対する定められた事務費および作業に対してかかった材料費」となっております。これらもすべて内税として消費税を含んだ金額となっております。

センターでは、納税業者としてこれらの収入に対して税務署に消費税を納付しております。

会員さんも、同様に消費税法上では、「事業者」となっておりますので、納税の義務が生じます。ただし、基準期間内の課税売上高（配分金の証明額）が、1000万円以下の場合は、免税となります。

就業により発生する配分金にも消費税が含まれています。

なお、令和5年10月1日から「インボイス制度」という制度が導入される予定です。この制度につきましては、施行された時点で、詳しくご連絡いたします。

10% 8%

トラブルを防止するために

一人ひとりが責任ある行動を!

～就業はセンターの規定にそって～

直接仕事は引き受けない！！

会員が、発注者から直接受注し、仕事が終わった後、発注者からその場で報酬を受け取るケースです。

事務局は、発注者から会員に適した仕事を請負・委任の形式で引き受けます。その後、事務局から会員に提供しその会員が就業するという手順になっています。会員が発注者から直接受注した場合、

①万が一、事故で相手に損害を与えたり自分自身が怪我をした場合でも、シルバー人材センターで受託した仕事でないことから保険の適用とならない。

②相手から、会員の行った仕事に関連した苦情がセンターに寄せられた場合でも、センターとして責任がとれない。

ということになります。

また、事後報告という形で会員から事務局に「就業報告書」が提出されてくる場合も、上記と同様の扱いとなるので注意してください。

ですから、会員が直接就業依頼を受けた場合には、作業前に会員からシルバー人材センターへ連絡してもらうことが大切です。

直接仕事を引き受けることは、絶対に慎んでください！

会員の一人一人が、組織の一員となって運営しているのが「シルバー人材センター」です。

「このくらいなら許されるだろう。」「自分一人くらいなら、大丈夫だろう。」などという安易な行為が、会員や事務局に迷惑をかけることになるということをしっかり心に留めておいてください。

リングプル（フルタブ）を集めています

旭川シルバー人材センターでは、平成18年からリングプル（フルタブ）を集めています。

平成26年5月には、目標の780キログラムを集め、車椅子1台を旭川市図書館に寄贈しております。

現在も集めておりますので、是非ご協力を
お願いします。

令和2年7月現在で、410キログラムを
集めることができました。

車椅子を寄贈するには、750キログラムのリングプル（フルタブ）。四輪歩行器を寄贈するためには、450キログラムのリングプル（フルタブ）が必要です。

会員の皆さまが、事務所にお越しの折には、いくらでもかまいませんので、お持ちいただければ有難いです。

事務所の入り口に、リングプル（フルタブ）を入れる容器を用意しました。

車椅子には、あと340キログラム。四輪歩行器には、30キログラムです。



事務所の玄関に置いて
あります。



年に一度は健康診断を受けましょう！

健康診断の必要性

- 早期には自覚症状がなく、症状が現れた時にはすでに進行しているという病気は少なくありません。
- 症状のない病気を早期に発見するには、無症状のうちから定期的な健康診断を受けることが大切です。
- ご自身の健康を守るためにも、まずは一人ひとりが自分自身の体に向き合うことが予防の第一歩です。

健康診断の目的

【一次予防】健康診断の結果から生活習慣の改善をし、病気を予防する。

【二次予防】病気を早期に発見し、早期治療につなげる。

健康診断の心がまえ（6か条）

- 毎年欠かさず健康診断を受ける。
- 健康診断の結果に必ず目を通し、保存する。
- 結果はきちんと受け止める。
- 気になることがあれば健康診断機関に相談する。
- 再検査（精密検査）を恐れない、面倒がらない。
- 「異常なし」を過信せず、日頃から体のチェック。

1年に1度
健康診断を
受けてね！



各地区の研修会・ボランティア活動は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため計画・実施ができない状況にあります。

「シルバー交通安全旗波運動」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、本年度は、中止としました。

安全就業の推進と安全帽の貸し出し

事故の発生を1件でも減らすために、安全・適正就業委員会が中心となって「安全点検実施表」（除草、草刈、剪定、冬囲い、除雪、雪下ろし、冬囲い外し等）を作成して、事務所に用意しております。是非活用してください。

安全就業ワッペン

就業の際は必ず付けて
安全優先でお仕事しま
しょう！！

緊急時の連絡先を

緊急時に連絡がとれる、家族や知人、携帯、病院等ワッペンの裏に記入してください。



危険を伴う作業（「労働安全衛生規則」等で規定）では、安全保護帽（ヘルメット）の着用が義務づけられています。旭川市シルバー人材センターの「安全宣言」に基づき、現場での安全保護帽の着用をお願いいたします。

必要な方は
事務局まで
取りに来て
下さい



旭川市シルバーパートナーセンター 賛助会員

	会社名		会社名
1	(株)北海道銀行旭川支店	12	(有)かとう印刷
2	旭川信用金庫北星支店	13	旭川トヨタ自動車(株)
3	日本ハム北海道ファクトリー(株)	14	旭川トヨペット(株)
4	旭川信用金庫	15	(株)道北アークス
5	新谷建設(株)	16	(有)仏壇駒形屋
6	旭印旭川中央青果(株)	17	旭陽電機(株)
7	北海道護国神社	18	(株)北海道フェンス工業旭川
8	(株)あいわプリント	19	山室繊維(株)
9	(株)アサミツ商販	20	(株)トヨタレンタリース(旭川)
10	(有)三省堂印刷工業社	21	(株)只石組
11	有光農機旭川販売(株)		

令和2年7月現在 (順不同 敬称略)

緊急時の連絡先

緊急時とは

次の要件に限定した緊急連絡です

- 事務所が休みのとき、就業中に事故等が発生した場合。
- お客様からのクレーム等に対応しきれない場合



事務所稼働日

事務所が稼働している場合は、事務所へ連絡願います。

- 月～金の平日 (9時～17時)
シルバー事務所 51-1600



事務所休業日

事務所が休みのときの緊急連絡専用電話です。

- 平日の9時～17時以外の時間帯
- 土曜、日曜、祝祭日、年末年始、6月5日（護国神社祭）、8月15日（お盆）など

事務局長 070-5603-6494
事務局次長 070-5601-4398

事務所稼働中は、電源を切っている場合があります。

※ 通常の業務連絡には使用しないようお願いいたします！

新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて 新北海道スタイル

ラビット・ユキネと一緒に

「新しい生活様式」をはじめよう！

2
m



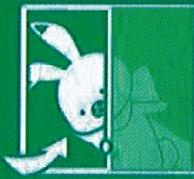
より
距離



てあら
手洗い



せき
咳エチケット



かんき
換気



オンライン



たぐはい
テイクアウト&宅配



みつべい
密閉



みっせつ
密接



みっしゅう
密集



Domingoでは北海道の最新情報を発信中！ **Domingo**

ラビット・ユキネとは 北海道を応援するキャラクター「雪ミク」のペット。2019年12月にDomingoマークティング北海道の部長に大就任。Domingoを通じ、より多くの人に北海道への興味を持ってもらうため活動中。

市町村公式「北海道のニュース&イベントアプリ



新北海道スタイルとは

新型コロナウイルスとの闘いが長期化しています。

私たちは、国が示した「新しい生活様式」の北海道内での実践に向けて、**ライフスタイル、ビジネススタイル**を変革しなければなりません。

北海道に関わる全ての方々の知恵を集め、取り組みを可視化し、道民の皆様と事業者の方々が連携しながら、北海道全体で感染リスクを低減させる、そして、事業継続やビジネスチャンスの拡大につなげていく。

それが**「新北海道スタイル」**です。

道民の皆様が心を一つに、コロナと共に存する新たなステージの北海道を目指しましょう。

北海道知事 鈴木 直道

疑わしいときは、まずは、電話相談！

旭川市保健所窓口 (0166-26-2397)

- ・息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合。
- ・高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患頭の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合。
- ・上記以外で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合（症状が4日以上続く場合等）
- ・（最近は）味覚障害や嗅覚障害が生じた方

就業相談日のご案内

「就業に関する相談日」を開設しています。就業に関する相談のある方はお気軽にお申し込みの上、お越し下さい。



時間等の調整のため事前のお電話(51-1600)を必ずお願いします。

- ◎ 日 時 毎月の第3の木曜日
10:00~14:00
- ◎ 場 所 センター事務局

令和2年度 事務局体制

事務局長	佐藤 勝
事務局次長	沼田 治美
係長	阿部 一広
笠間 邦子	橋本真澄美
末山 恵	高橋 真澄
窪田 理江	

※ 令和2年4月から旭川市シルバー人材センター事務局の体制は、2課制から1課制と変更になりました。



一緒に活動する仲間を増やそう!!

ご紹介ください

2020年度!応援します!!あなたの人生マラソン。
スタートラインは
働くことで
社会貢献&健康促進!
そして
副収入!!
60歳!

まだまだ人様のお役に立てるシルバー!!
まだまだ元気なシルバー!!
まだまだ経験を生かせるシルバー!!
経験豊富なシルバー!!

私たちも、仲間を増やし全国目標100万人達成の取り組みに頑張りましょう!!

- ◎ お近くに概ね60歳以上の方で、今まで培った経験や知識、技能を生かしたいという方はいませんか?

是非、事務局へお知らせください。必要に応じ、事務局よりお仕事等の説明をいたします。

また、ご紹介いただいた会員の方には、お礼を用意しております。



駐車 注意!!



令和2年から「護国神社

駐車場」は利用できなくなりました。今までの「駐車許可証」は、無効になりますので、お持ちの方は破棄してください。

今後は、シルバー事務所前の駐車場を利用して下さい。

編集後記

令和2年は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、様々な行事の中止や自粛、日常の活動の制限など、今までにない対応を求められました。当人材センターの総会も、時短縮小などの対応をとってきたところです。また、各地区的活動も制限され、予定通り進まないことも多くあると思います。「新北海道スタイル」に合わせた、日常を送ることにより、新型コロナウイルスに負けない日々を過ごしたいと思いながら編集しました。

【編集委員】

岡部 正 (編集委員)	近藤 初美 (編集委員)
木林 啓爾 (担当理事)	沼田 治美 (事務局)